

「すべての人が健康に暮らす社会のための未来の病院づくり」

京都府立医科大学は1872年に設立されて以来、「世界トップレベルの医学を地域へ」を理念に医療や医学研究に取り組み、その成果を地域から世界へ発信できる人材を養成し輩出してきました。このたび現在進んでいるキャンパス整備計画のAIホスピタル・疾患レジストリプロジェクトで、未来の病院と健康な社会づくりを俯瞰するシンポジウムを企画しました。ぜひご参加ください。



日時

2021年1月21日(木)

形式

ハイブリッド開催

13時から16時30分 (12時30分開場)

会場参加：京都経済センター 3階 会議室 3-F

京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地(京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ)

オンライン参加：Zoom ウェビナー (ご質問も可能です)

講演

「**私たちが創りたい病院と未来**」 加藤 則人 (京都府立医科大学附属病院副病院長)

「**疾患レジストリと医療情報の連携で拓かれる京都の医療と健康**」 猪飼 宏 (京都府立医科大学医学・医療情報管理学教授)

「**認知症の課題解決における産学連携とデータ活用の可能性**」 成本 迅 (京都府立医科大学精神科・心療内科教授)

「**AIが画像診断医を置き換える!?**」 山田 恵 (京都府立医科大学放射線科教授)

「**レジストリ・AIを活用した循環器診療の未来**」 的場 聖明 (京都府立医科大学循環器内科教授)

パネルディスカッション

「**府立医大が京都府民とともにできる持続可能な健康増進や地域発展への貢献とは**」

モデレーター：的場 聖明 (京都府立医科大学循環器内科教授)

パネラー：成本 迅 (京都府立医科大学精神科・心療内科教授)、藤本 早和子 (京都府立医科大学附属病院副病院長・看護部長)

四方 敬介 (京都府立医科大学附属病院薬剤部長)

参加
無料

会場参加：定員**30名**(先着) オンライン参加：定員**なし**

※お申込みは1月19日(火)まで

※会場はソーシャルディスタンスに配慮して運営します。

参加申込み方法：PassMarketによるオンライン登録 (<https://tinyurl.com/kpumAI2021>)

主催：京都ヘルスサイエンス総合研究センター (担当校・京都府立医科大学) 後援：京都府 (予定)

※京都ヘルスサイエンス総合研究センターは、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都薬科大学で構成する京都4大学連携機構内に設置しています。

お問い合わせ：kikaku01@koto.kpu-m.ac.jp

